

2月の重点教育目標 『心豊かで思いやりのある子』

【相手の気持ちを考えよう】

生活科「おかしからあるあそびをたのしもう」の学習では、様々な昔遊びに挑戦しました。授業だけでなく、休み時間にも友達と教え合う姿が見られました。覚えた技を友達に披露し、「やったね。」「すごい。」と声を掛け合い、仲良く関わっていました。上手いかわなくて困っている友達に気付いて、声を掛けてあげるなど、互いを思いやり合う姿がよく見られ、協調性の高まりを感じました。

2月27日（木）に行われた6年生を送る会に向けて、息を合わせて練習してきました。練習の際には、6年生に感謝の気持ちが伝わるように友達と一緒に教え合い、練習する姿が見られました。1学期の4月から、1年生をたくさんサポートしてくれていたお兄さんお姉さんが卒業します。本番では、今までたくさんお世話になった6年生に、感謝の気持ちをこめて発表することができました。



2月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

【道徳授業のその後…】

先日の道徳授業地区公開講座では、命のつながりについて学ぶ授業を行いました。ご参観いただいた皆様、ありがとうございました。授業の終わりには、ある日の給食のメニュー写真を取りあげ、自分たちはどのような命をいただいているのかということを考えました。

その後、道徳の授業の中で考えたことや話し合ったことを給食の時間にもふれ、声掛けしていきました。すると、2年生の子どもたちの姿に変化が見られました。クラスの食缶におかずが残っていると、「自分はもう少し食べられそう」と増やしにくる子がいたり、苦手なものも少しずつ挑戦して時間までに頑張ってお食べようとする子がいたりしました。食べられるものはみんなで分け合い、残食をできるだけなくそうとする意識も見られます。

給食の向こうにある「命」や「作ってくれた人の思い」を感じながら、食べることを大切にしている子どもたちの姿に、学びの深まりを感じています。



少なめでお願いします！



もう少しふやしても
食べられそう！



いただきます！



みんなきれいに
ごちそうさま
でした！

2月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

【お礼の手紙を書こう・6年生を送る会】

2月7日（金）に、「かわる道具とくらし」の学習で、七輪体験と洗濯板体験を行いました。当日は、地域の方を講師にお招きして教えていただきました。そのお礼として、みんなで感謝の手紙を書きました。手紙の中で、昔と今を比較して、火を起こすことの大変さや洗濯板で洗うときに手が冷たくなってしまうこと等、勉強になったことなどをしっかり書くことができました。これからも感謝の気持ちを伝える機会を意図的・計画的に設定し、思いやりのある子に育ってほしいと願っています。また、当日ご協力いただいた保護者の皆様ありがとうございました。

2月27日（木）に6年生を送る会が行われました。本番では、運動会で踊ったジャンボリミッキーを踊りました。縦割り班活動などでお世話になったことを振り返りながら、感謝の気持ちをもって取り組みました。ご家庭でも様子を聞いてみてください。



2月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

【6年生に感謝の気持ちを伝えよう】

2月27日の3時間目、6年生を送る会が行われました。4年生は、6年生の思い出クイズを考え、発表しました。発表を通して「6年生にどんな気持ちを届けたい？」と問いかけると、「今までありがとうという気持ち」や「中学校頑張っってねという気持ち」などの意見が多く出てきました。休み時間にも歌や呼び掛けの練習をしてきた実行委員を中心に、4年生らしく元気に送り出せるよう練習を重ね、6年生への感謝や励ましの気持ちが伝わる会となりました。

また、4年生にとって6年生を送り出すことは、高学年への一歩を踏み出すことにも繋がります。この会を通して、次は学校を支える5年生になるという自覚をもち、ラストの3月も着実に成長できる1か月にしていきたいと思います。



2月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

【6年生に向けて】

5年生としての学校生活も残り1か月となりました。この時期になると、6年生になることを意識した学習や行事がいくつもあります。総合的な学習の時間では、「新1年生にできること」をテーマに、学校への不安を少しでも取り除いてあげようと、学校紹介のスライドや映像づくりをしました。新1年生の立場になって考え、分かりやすいスライドや映像に仕上げました。

最後のたてわり班活動では、今まで6年生に企画や司会進行などをしてもらっていましたが、最終回なので5年生が中心となり、協力し合って企画や司会進行を行いました。みんなが楽しめるように話し合い、計画を立てました。

そして、6年生を送る会では、これまでの感謝とこれからの抱負が6年生に伝わるように気持ちを込めて言葉や発表内容を考えました。相手意識をもって取り組んだ5年生の思いが周囲の人たちに伝わるとよいです。



6年生

2月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

【これまでのありがとうの気持ちを伝えよう！】

先日、6年生を送る会が行われました。今までは送る側でしたが、今回は送られる側です。在校生に「これまでのありがとうの気持ち」を伝えるために、6年生としてどんな出し物がよいか実行委員を中心に話し合った結果、①卒業式当日には会えない在校生に、式の中で歌う曲を聞いてもらおう②初心を振り返り、思い出のつまったランドセルでありがとうのメッセージを伝えようの2つに決まりました。

各学年からの気持ちのこもった出し物を嬉しそうに見つめる6年生。6年生の出し物をじっと見つめる在校生。短い時間でしたが、お互いを思い合う心で会場があたたかな雰囲気につつまれていました。どんな形であれ、相手を思い一生懸命になれる姿はどれも素敵でした。



2月の重点教育目標 『心豊かで思いやりのある子』

【思いやりの心を育む】

あおぞらでは、3月の誕生会や6年生を送る会を通して、相手に「おめでとう」の気持ちや「感謝」を伝えるにはどうすればいいか、そのために何を準備すればいいかを児童が考えながら準備してきました。

誕生会では、誕生日の人が「うれしい」と思ってもらえるように、児童が中心となってクイズ係やダンス係などの係活動を決めました。本番の流れまでの準備や練習内容を話し合う中で、協力して活動するためにはどうすればいいのかを考える他者理解の力が育っています。

6年生を送る会では、1～5年生が6年生に対するこれまでの感謝の思いを歌やダンス等で表現して伝えます。「6年生へありがとうを伝えたい」「楽しんでほしい」という気持ちを大切にしながら、練習に取り組んでいます。練習を通して、「6年生のためにより良い活動にしていこう」という気持ちが育ってきています。

